

報道関係各位

プレスリリース

2026年4月17日
株式会社 Liberaware

【設立 10 周年目前】

代表取締役 関 弘圭が語る、Liberaware の歩みとこれからの 10 年 特別インタビュー動画を公開

株式会社 Liberaware（千葉県千葉市、代表取締役：関 弘圭）は、2016年8月22日の設立から間もなく10周年を迎えます。この大きな節目を刻むにあたり、これまでの10年間の歩みを振り返るとともに、私たちが目指す「次なる10年」の未来を語る、代表取締役 関 弘圭の特別インタビュー動画を制作・公開いたしました。

千葉大学の研究者としてドローン開発に携わっていたことがきっかけに、「誰もが安全な社会を作る」ために挑み続けた激動の10年間、そして私たちが創り出す新たなメンテナンススタンダードについて、関自らの言葉で語っています。



■ 動画の主な内容

- ・会社沿革
- ・会社設立の経緯について
- ・能登半島での活動について、感じたこと
- ・福島原発での調査（2024年）成功について
- ・八潮市における道路陥没事故での活動について
- ・これからの10年の展望

※2025年12月末に撮影したものです

■ 動画リンク

<https://youtu.be/JAUpGtCtRXM>

■代表取締役 関 弘圭よりメッセージ（動画内コメントを要約）

「ドローン市場は、まだ本格的な立ち上がりの途上にあり、私たちは今後さらに成長していくこの市場に挑戦しています。その中で当社は、成長するドローン市場をけん引する存在を目指し、これからも技術開発を突き詰めてまいります。そして、私たちが掲げる「誰もが安全な社会を作る」という理念の実現に向けて、IBISをはじめ、Project SPARROW、さらにはその先にある安全な街づくりまで、一步一步着実に取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。」

▼株式会社 Liberaware について

株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っております。弊社は、ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。

会 社 名：株式会社 Liberaware（リベラウェア）

代 表 者：関弘圭（ミン・ホンキュ）

所 在 地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1

設 立：2016年8月22日

事業内容：

- ・ドローン事業：ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
- ・デジタルツイン事業：ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
- ・ソリューション開発事業：ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業

U R L：<https://liberaware.co.jp/>

X アカウト：<https://x.com/liberaware>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 Liberaware 広報：前

TEL：090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com